

遊び (1971)

メディア 映画
ジャンル 青春 ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 90分
初公開日 1971/09/04
公開情報 ダイニチ映配

【解説】

野坂昭如の『心中弁天島』をもとに今子正義と伊藤昌洋が執筆した脚本を、増村保造が潤色・監督した青春映画。

ダンプの運転手だった父が死に、造花の内職をする母と病気の妹を抱え、十六歳の少女は町工場で働いている。受け取った給料はそのまま家に送り、彼女は休みの日も寮に閉じこもっていた。ある日、かつて工場で働いていたヨシ子がやってくる。今はキャバレーのホステスをしているヨシ子は店のマネージャーを伴っていて、ホステスの生活を話して聞かせるのだった。少女はヨシ子に会うため町に出て、電話帳を調べているときに、背の高い少年に声をかけられた。少年はヤクザの使い走りのようなことをしているチンピラだったが、やがて純真な少女に心を惹かれていく。

【クレジット】

監督 増村保造
企画 藤井浩明
原作 野坂昭如
脚本 今子正義
伊藤昌洋
潤色 増村保造
撮影 小林節雄
美術 間野重雄
編集 中静達治
音楽 渡辺岳夫
出演 関根恵子
内田朝雄
杉山とく子
大門正明
根岸明美
甲斐弘子
仲村隆
笠原玲子
三笠すみれ
北川マキ
蟹江敬三
平泉征
稲妻竜二

井上大吾
三夏伸
杉森麟
九段吾郎
早川雄三
松坂慶子
中田勉
志保京助
村田扶実子
小山内淳
河島尚真
飛田喜佐夫
田武謙三
南堂正樹
藤野千佳子